

前回（6/27）の委員会における確認事項に関するご報告

（第4回行政経営改革委員会の議題2「公共施設等マネジメント」関係）

1 施設評価の取組

県有建築物の今後30年間の更新・大規模改修経費の総額が5,300億円程度見込まれる中、今後も良質な施設サービスを提供し続けるためには、人口減少等の施設を取り巻く環境変化も見据えながら、施設のあり方を不断に見直ししていく必要があることから、平成27年度に全ての施設を対象に「施設評価」を実施した。

現在の利用状況や将来のニーズの見直し等を踏まえて県として見直し方針を決定し、県議会および行政経営改革委員会への報告、県ホームページでの公表を行った。

2 施設評価の概要

参考資料2-2のとおり

3 施設評価の結果概要

全494施設（1,466,940㎡）のうち、廃止や縮小等の見直しを行う施設は125施設、延床面積は85,696㎡（全体の5.8%）で、そのうち今後10年以内に見直しを行う施設は88施設、延床面積は55,652㎡（全体の3.8%）となっている。

見直しの時点	合計	廃止	縮小等	統合等	移転等
ア 今後10年以内に見直しを行う施設	88施設 (55,652㎡)	64施設 (34,768㎡)	11施設 (5,967㎡)	11施設 (13,684㎡)	2施設 (1,233㎡)
イ 将来の更新・改修時点に見直しを行う施設	37施設 (30,044㎡)	22施設 (23,267㎡)	3施設 (1,456㎡)	12施設 (5,321㎡)	—
合計	125施設 (85,696㎡)	86施設 (58,035㎡)	14施設 (7,423㎡)	23施設 (19,005㎡)	2施設 (1,233㎡)

4 見直しの方針について

125施設の見直し方針は下表のとおりである。

今後10年以内に見直しを予定している施設の多くは公用施設（職員向け施設）である。

見直しの内容	見直し施設数		主な施設	
	10年以内	将来の更新・改修時点※1		
廃止	公用施設（職員向け施設）の廃止※2	57	19	職員住宅・警察待機宿舎等(50)
	機能移転（移転済含む）の上、廃止	3	1	シブインターナショナルウス、(旧)点字図書館
	利用を終了した施設の廃止	2	1	(旧)信楽通勤寮、大原ダム野営場
	滋賀県立大学に施設を現物出資し、廃止	2	—	県立大学貸付財産(2)
	老朽化の状況を踏まえた廃止	—	1	近江富士花緑公園(ロッジ)
縮小等	公用施設（職員向け施設）の縮小等	7	2	(旧)大津高等職業訓練校
	他施設での機能確保による縮小等	4	—	彦根総合運動場、伊香高等学校
	利用者の減少やニーズの低下を踏まえた縮小等	—	1	動物保護管理センター
統合等	他施設との複合化	7	12	健康福祉事務所・保健所(6)
	県立学校再編実施計画に基づく統合	4	—	高等学校(長浜,長浜北,彦根西,彦根翔陽)
移転等（必要な機能は維持しつつ適地へ移転）	2	—	—	心の教育相談センター
計	88	37	—	—

※1 将来の更新・改修時点に見直しを行う37施設は、その時点において、代替性や適正規模等について具体的な検討を行う予定。

※2 「公用施設の廃止」の、警察待機宿舎等については、施設を廃止するものの必要な機能は維持するもの。